第 16 号 令和 7 年度 5 月 発行 小江戸かわごえ動物愛護推進員 川越市保健所 食品・環境衛生課

小江戸かわごえ動物愛護推進員だより





ねこのミニかわら版

~201~



物9,500年前から人とねこは暮らしていた!?

たちゅうかい とう じんこつ ほね はっけん ~地中海のキプロス島で人骨とともにねこの骨を発見!!~

たんげん 人間との初めての出会いは新石器時代

cくもつ ちょそうこ 穀物の貯蔵庫でばったりと人間と出会う

大麦を食い荒らすネズミを食べる

Chith た toの まき 人間の食べ物を守ってくれたのが猫だった 日本では諸説ありますが、

やく 約2000年前 (**弥生時代**) 猫がいた

やく 約1200年前(平安時代)猫は貴族に**挙**

やく 420年前 (江戸時代) 猫ブーム

うたがわこくよし、 ねこ しゅう すがた ひ みいだ 歌川国芳は猫の自由な姿 に美を見出した

うきょえ その じぐちみょうかいこうごじゅうさんびき (浮世絵:其まま地口猫飼好五十三疋)

★ 「「菜子堂は猫をとてもかわいがっていた → 電う中に猫を入れ 人と筒じ礼式を行ったとされている (たとえば・・・)

- ② 猫に位を与える (縦5位の位)
- ③ 猫の乳母を任命した (産養いの儀を行う)

清少納言の随筆「*枕。草子」より

私たちの活動はハチドリのほんの一滴のように微々たるものでありますが集まれば奇跡を起こす可能性を秘めていると思います。推進員活動への参加をお待ちしています。



問合せ先 川越市保健所 食品・環境衛生課

電話:049-227-5103

(平日 8 時 30 分~17 時 15 分) 川越市マスコットキャラクター ときも



